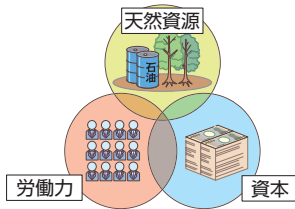


Point of Study

資本主義と社会主義はどのように変容しているのか。また、市場規模の広がりを見せる市場経済の展望と課題は何か。

*1 財・サービス

食べものや着るものなど形のある生産物を財、医療や運輸など形のないものをサービスという。



①生産の三要素 土地(天然資源)、労働力、資本を生産の三要素という。

*2 資本主義経済の特徴

個人や企業による利益追求を原動力に経済が営まれる(利潤追求の自由)。機械設備などの生産手段は、個人や企業が自分のものとして所有し(生産手段の私有化)、事業での利益(利潤)も個人や企業のものになる。労働者はみずからの労働力を売り、賃金・給与を得る(労働力の商品化)。

①道具から機械への生産手段の変革により、小さい手工業的な作業場から機械設備による大工場へと発展し、資本主義的生産を確立した技術的、経済的変革。

②1930年代、アメリカのローズベルト大統領(1882~1945)が実施した不況対策。公共事業によるテネシー川流域開発、農産物価格の維持、社会保障制度の設立などをおこなった。

1 経済社会の変容

人間と経済活動

わたしたちの生活には、さまざまな財やサービスが必要である。わたしたちは、大地を耕

し、木材や鉱石を資源やエネルギーにかえて必要な物資をつくりだし、その成果をわかちあうことで、毎日の生活を営んでいる。このような生産、分配、消費にかかわる一連の過程を経済という。

資本主義経済の成立と変容

わたしたちの経済システムは、資本主義経済(市場経済)とよばれている。資本主義は、産業

革命を経て19世紀に確立した。初期の資本主義は、繊維産業を中心に、小さな企業の自由競争によって営まれていた。イギリスの経済学者アダム=スミスは、市場での自由競争によって経済が調整され、結果的に社会の富が増えてゆく過程を「見えざる手」と表現した。

19世紀を通じて、各国政府は原則的に経済に介入しなかった。しかし、1929年にはじまった世界恐慌は、それまでに例のない深刻な不況をもたらした。アメリカはニューディール政策をおこない、失業者を救済しようとした。イギリスの経済学者ケインズは有効需要の原理を唱え、それまでの自由放任主義(レッセ=フェール)を改め、政府の政策的介入による景気と雇用の安定化を主張した。こうした修正資本主義の思想は、第二次世界大戦後、多くの国に採用され、政府

が経済活動において一定の比重を占める、混合経済体制が確立した。混合経済は財政規模が大きくなり、「大きな政府」ともいわれた。1970年代以降、二度の石油危機などから世界的な低成長時代にはい



②1930年代の不況下で給食を待つ失業者の列 ニューヨーク。ニューヨーク株式市場の株価暴落にはじまる恐慌は、世界の資本主義諸国に波及した。この恐慌で、アメリカの国民所得はそれまでの約2分の1に落ちこみ、失業者は約1,300万人にのぼった。1937年の景気回復期でも、失業者は750万人をこえていた。

有効需要

KEY WORD

貨幣による購買力をともなった需要。ケインズは国全体の生産量・雇用量が有効需要量で決まることを示し(有効需要の原理)、有効需要量を調整するためには、政府による金融・財政政策が必要であると主張した。

によって財政規模を縮小し、規制緩和を進めて私企業中心に経済の活性化を唱える**新自由主義**が台頭した。「小さな政府」を求める新自由主義は、公共事業の効率化などに成果をあげたとされるいっぽう、社会保障の縮小によって経済格差をひろげたとも批判されている。

5 これからの資本主義には、こうした歴史をふまえて、経済の効率性と公平性のバランスを保つ、思想と政策が求められている。

社会主義経済の形成と変容

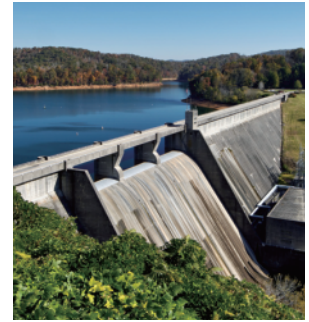
社会主義経済は、資本主義経済とまったく異なる経済体制である。

ドイツの思想家マルクスは、資本主義における貧富の格差や、くりかえされる恐慌に資本主義の矛盾をみだし、これにかわる政治経済思想として、社会主義を提唱した。社会主義経済は、ソ連や東欧諸国、中国などで採用されたが、ソ連や東欧の経済は結果的には破綻し、市場経済へ急速に移行した。中国も市場原理の導入を進めている(社会主義市場経済)。しかし、貧富の格差や雇用の不安定と

10 いった問題は、依然として資本主義の現実のなかにあり、社会主義の理想と破綻から何を学ぶかは、なお重要な課題である。

グローバリゼーションの進展

現代の市場経済は、資本主義諸国だけでなく、旧社会主義圏も含めた全世界的な広がりを見せている。発展途上国もまた市場経済化をおし進めており、現代は文字どおり、ヒト、モノ、カネが国境をこえ世界中を駆けめぐる時代になった。こうした傾向を一般に**グローバリゼーション**という。グローバリゼーションは個人や企業の活動を世界にひろげるいっぽう、世界的な市場競争のなかで、先進国と途上国間の経済格差を拡大させることも懸念されている。



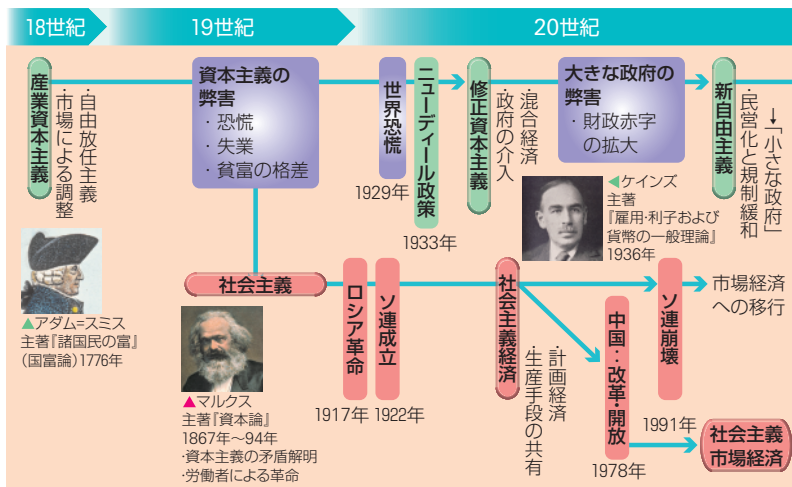
3 ニューディール政策の一環として建設されたダム

4 アメリカの経済学者フリードマン(1912~2006)は、マネタリズムを唱えて財政・金融政策を中心とするケインズ政策を批判し、経済を市場原理に委ねるべきことを説いて、新自由主義に経済学的な基礎を与え、経済成長にみあう貨幣供給をおこなうことで経済の安定化をはかるとした。

4 1980年代にイギリスのサッチャー政権やアメリカのレーガン政権は、市場の自動調整を重視した自由化政策を推進した。

3 社会主義経済の特徴
個人や私企業による利潤追求は原則として認められない。生産手段は社会全員の共有物とされ(生産手段の共有化)、財・サービスについても、政府の計画にもとづいて品目や生産量が決定される。(計画経済)。

5 1978年以降、改革・開放政策を進め、沿岸部に経済特区を設けて外国資本を導入したり、価格の自由化や国営企業の民営化をおこなったりするなど市場経済化を進めた(→時事p.131)。



4 資本主義と社会主義の変遷